

年間テーマ 過現未<過去・現在・未来>による防災対策

上総まちなか大学院 / 開講 <http://www.kofuza.com/html/act.html>

① 3.11 / 《過現未》キックオフ・イベント@太東崎灯台広場

② 4.11 / 過去から学ぶ・・・究極の安全&防災対策とは？！

参加費無料

③ 5.11 / 《現在》「フェーズフリーとは？」

講師：佐藤唯行 (一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事)

◇日時 2021年5月11日(火) 14:00~16:00

◇会場 九十九里ヴィラそとぼう (リアル定員 40名)

いすみ市岬町和泉 4427-1 TEL 0470-87-7111

【講座内容】平常時と災害時の2つのフェーズ(局面)で、ともに活躍する商品やサービス、それらを生み出すアイデア。フェーズに境がないという意味で、「フェーズフリー」。防災の新しい概念です。段差をなしとするバリアフリーをイメージするとわかり易い。「フェーズフリー」の提案者である佐藤唯行氏に、現状とその拡がりについてわかり易く解説して頂きます。

【関連講座】AIによるスマート防災&フェーズフリー



④ 6.11 / 《未来》「森の防波堤が守ってくれる」

⑤ 7.11 / 《過去》「展望台&FM局付き発電風車」

⑥ 8.11 / 《現在》「フェーズフリーと防災レシピ」

⑦ 9.11 / 《未来》「森の防波堤の可能性 (FS)」

⑧ 10.11 / 《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」

⑨ 11.11 / 《現在》「身近な暮らしにフェーズフリー」

⑩ 12.11 / 《未来》「森の防波堤をデザインする」

⑪ 1.11 / 《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

【目的】 2021年の今年、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し対策することが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともに作りたくと思います。

【主催】一般社団法人 洗楓座 / 上総まちなか大学院

《フェーズフリーアクションパートナーメンバーAP9021004》

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会

【協賛】いたずら丸太工房・里山風景(木村廣志)、
コスモ食品(株)、(株)光と風の研究所

【後援】いすみ市、千葉日報社、NPO 太東崎燈台クラブ

【問合せ】kofuza@gmail.com / 090-1268-5882 (佐藤建吉)

/ * <http://www.kofuza.com/html/act.html>

